

ガラス玉をつくってみよう

準備物

色ガラス棒、鉄芯、離型剤、バーミキュライト、ガラス細工用バーナー、ふいご

作り方



離型剤を適当な量の水と混ぜます。



鉄芯を入れてそっと抜くと離型剤がきれいに付きます。



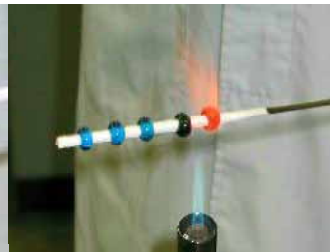
バーミキュライトに突き刺しておくと便利です。



ガラス棒を炎に入れて赤くなるまで溶かします。このとき、鉄芯も赤くなるまで焼き、回しながらガラスを巻きつけます。



巻き取ったガラスを、炎の中で鉄芯を回しながら形を整えます。形が整ったら、少しずつ冷ましながらバーミキュライトの中に埋めます。



完全に冷えたら、離型剤を水で流すとできあがりです。



慣れてくれば大きなガラス玉（トンボ玉）にも挑戦！

安全面

必ず保護メガネを着用してください。また、急激に加熱するとガラスが飛び散ることがあるので、できるだけゆっくり加熱するように気をつけます。

ストラップ



プレスレッド



参考文献

船越美智代
左巻健男

『家庭ガラス工房 バーナーを使って』、ほるぷ出版、2002 年
『おもしろ実験・ものづくり完全マニュアル』、東京書籍、1993 年